

Mizuho Daily Market Report

2026/1/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.55	158.63	+0.17	+1.76
EUR	1.1629	1.1609	▲0.0035	▲0.0051
AUD	0.6682	0.6699	+0.0017	+0.0000
SGD	1.2885	1.2882	+0.0003	+0.0035
CNY	6.9717	6.9671	▲0.0058	▲0.0174
MYR	4.0556	4.0560	+0.0070	▲0.0063
THB	31.46	31.39	▲0.04	▲0.13
IDR	16895	16885	+25	+92
PHP	59.47	59.47	+0.02	+0.28
INR	90.26	90.30	+0.00	+0.27
VND	26271	26270	+0	+0

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.169%	+3.7 bp	+0.2 bp
日本(10年)	2.163%	▲2.5 bp	+8.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.819%	+0.5 bp	▲4.4 bp
オーストラリア(5年)	4.265%	▲2.9 bp	+1.5 bp
シンガポール(5年)	1.808%	▲0.8 bp	▲3.8 bp
中国(5年)	1.616%	▲1.0 bp	▲3.3 bp
マレーシア(5年)	3.273%	+0.3 bp	+2.0 bp
タイ(5年)	1.290%	▲0.3 bp	+1.4 bp
インドネシア(5年)	5.647%	+2.2 bp	+13.2 bp
フィリピン(5年)	5.729%	+1.4 bp	▲10.5 bp
インド(5年)	6.478%	+0.0 bp	+12.4 bp
ベトナム(5年)	3.604%	▲0.3 bp	+13.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,442.44	+0.6%	+0.4%
N225(日本)	54,110.50	▲0.4%	+5.9%
STOXX50(ユーロ圏)	6,041.14	+0.6%	+2.3%
ASX(オーストラリア)	5,518.66	+0.6%	+1.9%
FTSTI(シンガポール)	4,833.34	+0.4%	+2.0%
SSEC(中国)	4,112.60	▲0.3%	+0.7%
SENSEX(インド)	83,382.71	+0.0%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	9,075.41	+0.5%	+1.7%
KLSE(マレーシア)	1,715.16	+0.2%	+2.7%
PSE(フィリピン)	6,487.53	+1.5%	+2.6%
SETI(タイ)	1,261.39	+1.4%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,864.80	▲1.6%	+0.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.75	▲1.7%	▲0.2%
金	4,616.15	▲0.2%	+3.1%
原油(WTI)	59.19	▲4.6%	+1.1%
銅	13,143.60	▲0.7%	+3.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.10	—	159.80
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2770	—	1.3130
USD/CNY	6.9610	—	7.0440
USD/MYR	4.0350	—	4.0930
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16500	—	16950
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。序盤は方向感なくもみ合う展開だったものの、午後には日本株が上昇する展開を横目にドル円も158円台後半まで堅調に推移。もっとも前日の円安牽制発言が意識されてか上値重く158円台半ば付近で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて小動きだった。

欧州時間のドル円は、じり高でレンジ推移。NY時間は朝方発表された1月NY連銀製造業景気指数、フィラデルフィア連銀景況指数ともに予想を上回り、同時に発表の新規失業保険申請件数も予想を下回ったことから158円台後半まで上昇。その後は米金利が上昇する一方、介入警戒からか円買いに上値を押さえられ158円台前半半まで下落し、158円台後半でクローズした。

【金利】

昨日の米債利回りは上昇。一連の経済指標が予想を上回ったことから、労働市場の強さが示唆され、目先の利下げ観測がやや後退したことが要因。米10年債利回りは前日比+3.7bpの4.169%で引けた。

【予想】

本日のドル円はレンジ推移を予想。前日の三村財務官・片山財務相の円安けん制が意識されるほか、本日は片山財務相が会見を予定しており、積極的な上値追いは控えられるだろう。また本日は重要指標の発表はなく、アメリカが3連休を控えていることもあり様子見の展開を予想する。

【本日の予定】

(日本) 流動性供給入札
(アジア) 12月 NZ 製造業PMI
(アジア) 12月 NZ 食料品価格
(アジア) 12月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出
(アジア) 休場 インドネシア
(欧州) 12月 独 CPI(確)
(欧州) 休場 伊
(米国) 11月 ネットTICフロー合計
(米国) 12月 鉱工業生産 / 製造業 / 設備稼働率
(米国) 1月 NAHB住宅市場指数
(米国) 1月 ニューヨーク連銀サービス業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を書信でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。